



絵：村上翼

## 特 集

## 2007年度 新しくスタート

今回、多くの人の努力で復刊された本の中で、私が座右の銘にしてきた言葉があります。「ようこそ東大阪にいらっしゃいました。もう何も心配することはありませんよ」という言葉です。当時の私は、おこがましくも、「私も、いつかは、そういう言葉を自信を持って言えるようになります」と思つたものです。

また、縁あって、奥さんの澪子先生には、10年以上、支援の在り方についてご指導頂きました。しかし、それも3月で終わりになりました。私は、澪子先生がパンジーに初めて来られた日のことを、鮮明に覚えています。関わりの難しいHさんに、「Hさんの気持ちは添いながらゆつたり関わる澪子先生を見て、「私も、そんな関わりがしたい」と言

3月3日、「たたかいはいのち果てる日まで」の復刻も兼ね、「中新井Dr.没後25年のつどい」が、開催されました。私は、東大阪で障害を持つ人たちに関わって27年になりますが、残念ながら、生前の中新井Dr.にはお目にかかったことがありません。

中新井Dr.とは、思想や業績を人を介して知り、まさしく「たたかいはいのち果てる日まで」の本の中で出会った人です。

村上翼さんはT市で支えるのが困難で、4年前に東大阪に引っ越ししてきた人です。その彼が、亡くなりました。突然の死だからこそ、強く、「日々の大切さ」について考える機会になりました。そして、「ようこそ東大阪にいらっしゃいました。もう何も心配することはありますよ」と言葉は、迎えるだけの言葉ではなく、持続させる責任があることを、真摯な気持ちで受け止めました。  
(林)





# 2007年度、新体制でスタートします



## クリエイティブハウス「パンジー」

生活介護

就労継続支援B型

短期入所

日中一時支援

福祉有償運送

## クリエイティブハウス「パンジーⅡ」

生活介護

短期入所

日中一時支援

## 自立生活支援センター「わくわく」

居住介護・行動援護

重度訪問介護・重度障害者等包括支援

移動支援

相談支援

地域移行支援センター

## 創思苑

## はっしんきちザ・ハート

生活介護

就労移行支援

## 自立ホームつばさ

共同生活介護・共同生活援助

自立ホームつばさ

自立ホーム青空

自立ホームてくてく

自立ホームはやぶさ

自立ホームたんぽぽ

自立ホームよしだ

自立ホーム春宮

自立ホームアビタシオン

自立ホームこうのいけ

自立ホーム花吉

自立ホームはなぞの

- ・無認可作業所「はっしんきちザ☆ハート」は廃止しました。
- ・「わくわく」を工事し、新しく「はっしんきちザ☆ハート」を併設しました。
- ・生活介護・就労移行の事業を行います。
- ・パンジーI、IIは、それぞれ新体系に移行しました。

荒本にあった「はっしんきちザ☆ハート」は、この3月でなくなりました。ハートは、2002年4月につくりました。スウェーデンを見に行ってから、ぼくらもピープルファーストの事務所をつくろうと思つてやりました。つくるときは、はじめいろいろ決めるのに、時間がかかるつて大変でした。「かえる会」で、場所きめて、メンバーきめて、職員きめました。大変やつたけど、やりがいがあつて、たのしかつたです。

今までハートでは、たくさんの人にお世話をなつてきました。ありがとうございます。これからも新しいハートをよろしくお願ひします。

**今まで  
ありがとうございました**

Thank You

梅原義教

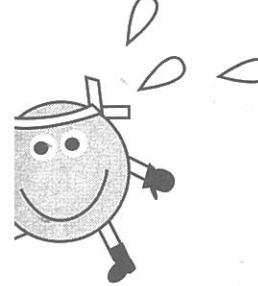
できてから、いろいろなことをやつてきました。国あちこちに行つたり、大阪だけでなく、全国や海外の人も、たくさんハートにきてもらいました。やつぱり一番大きかったのは、ピープルファーストジャパンをやって、やめたことです。やめてから1年たちました。その間もピープルファースト大阪の活動はしていました。この1年、ぼくらはジャパンをやっていたときとくらべて、「ゆっくり」とやつてきました。今年からは、花園にあつた「わくわく」の事務所の横を工事して、みんなが通えるようにしました。それからわり荒本のハートをやめることにしました。花園に新しくつくるとき、「かえる会」で名前の投票をしました。みんなもハートがなくなるのは、さびしいんやなと思つてきました。

できてから、いろいろなことをやつてきました。国あちこちに行つたり、大阪だけでなく、全国や海外の人も、たくさんハートにきてもらいました。



## ダダダンス

まいしゅう かようび こうし き  
毎週火曜日に講師に来てもらい、パンジーのフロアでやっています



かただい  
かつや  
ま、

当事者がたのしく、  
自分らしくくらせるために、  
パンジーではいろんなことを  
しています。

### 当事者より

「楽しい、リラックスできる。リズム遊びが好き」  
「前はかたかったけど、ダンスして体がやわらかくなった」  
「体動かすことがあまりなかったから、いい経験になった」



### 講師より

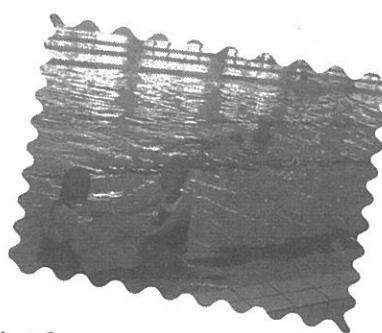
「大きく動けなくても、独自の方法でそれぞれが体をリラックスさせていて、新しい発見があってはかりしない。当事者同士が助け合っているのがステキ。参加する人たちが体を動かすことを楽しめるように、固定観念に縛られることなく、いろいろ試してみたい」とは、ダンサーの藤原さん。



## レッツスイミング

まいしゅう きんようび ひがしおおさか  
毎週金曜日に、東大阪アリーナでやっています

ふくだ ことし  
福田 今年は、「せおよぎ」で800メートルもおよげるようになりました。  
らいねん  
来年はクロールがおよげるようにならんといいます。



おかもと すいちゅう ある れんしゅう  
岡本 水中で歩く練習をがんばりました。来年は、もっと  
さんか ある  
レッツスイミングに参加して歩いたり、ういたりしたい。

### 講師より

「当事者が水中で力をぬき、日々のいろんなことをわすれてリラックスしてもらうことが、スイミングの第一の目的です。今後の目標は、今までのレッツスイミングとはちがう、大会の雰囲気をあじわってもらいたい」とは河崎先生。  
また、もう一人の講師、重村先生は「水中では体が軽くなるので、股関節がかたまってしまいがちな方、およぐことや歩くことが苦手な方に、水中でこわがらずに顔をつけたり、歩けるようになることを目標としています」

# ピアカウンセリング



お互いの気持ちを理解し、気持ちをききあうこと。  
毎月第一土曜日にやっています。パンジー以外の人も来ています。  
どんなことをするか当事者のリーダーで話し合って決めてます

〈あなたにとってピアカンとは??〉

竹之下 「みんなの気持ち聞いたり、聞いてもらったり、自分の不安な気持ちやうれしい気持ちを出し合える。みんなを信頼しているから、はなすことができる。みんなと気持ちを分け合える。

ピアカンにいくと、いやなことや、不安なことがあってもピアカンをすると元気になれる。すごくうれしい気持ちになる。明日からまたがんばろうと言う気持ちになれる。

わたしが、ピアカンで好きなところは、お互いの今の気持ちをしっかり聞きったり、泣きたいときにみんなの前で泣いたり、怒ったりできるところです！ピアカンのすばらしさを多くの人に知ってほしいな」。

福田 「つらかった話など、気持ちを聞きあっています。泣きたいときは思いっきり泣いてもいいし、楽しい時は思いっきり笑ったらしい」。

菅 「いっぱい話ができる楽しい！ピアカンのメンバーにパンジーⅡの事をたくさん伝えている!!」

## ステキな恋をしよう

いくつかを紹介します。

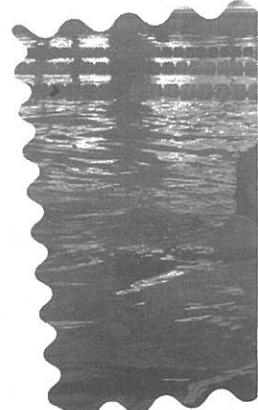


自分がしたいファッショントを発表したり、クリスマス会に向けてダンスや異性の説明方の練習、カップルになるためのPRやアプローチを考えたり。そしてカップルになったときのためのキスの練習！

こちらは、クローズドの講座なので、名前も伏せて…

「自分のしたいファッショントを本から切りぬいて、はりつけるのがよかったです」  
「クリスマス会にむけておしゃれをするのに、いろんな格好をしたり、髪型を変えるのが楽しかった」

「風船でキスの練習をするのがおもしろかったです。本当に人としたらどんな感じだろう？」  
「キスの仕方がむずかしかった。顔を横にかたむけたり、手やおでこにしたり、いろんな仕方があるんやなって思った」  
「女性へのアプローチの仕方がためになってしまった。クリスマス会ではうまくいかなかったけど、これからもがんばろうと思った」





## 新しい 『サ・ハート』です

前回（「たたかいいはいのち果てる日まで」の復刊の話）の興奮いまだ覚めやらずといつたところだが、その続きは小松陽一氏が書いておられるのこと、私は「加齢」シリーズにもどり、今回は「食事と嚥下」について考えることにする。

まず、食事の仕方である。昼食時、メンバーそれぞれのユニークな食べ方を見るにつけ、私は彼らの食事面での自立が早すぎたのではないかと思うことがある。食事だけではなく排泄に関しても同じことが言える。障害の有無に関係なく、食事や排泄が自分でできるようになるまでは、親はゆっくり丁寧に面倒を見るものである。ひとりで出来るようになつても、親を頼りにする子に対しては、文句を言いかながらも食事や排泄を手伝うことが多い。ところが、幼ない時から親や回りの人々に頼らない「いきなり自己立」タイプの子どもがいる。

自分の欲求を満たすのに大人を介在させることを知らない子、感覺過敏で人にやつてももらうことをいやがる子などである。親や周りの大人は子どもの日常生活習慣の自立を歓迎するもので、自分から依存しない子どもを手伝うことはあまり無い。そんな中で、彼らなりの食事のルールや排泄のこだわりなどを身につけてしまうことが多いのではないかと、今更ながら反省している。

さて、加齢に伴ない、舌、頬や喉周辺の筋力や反応の低下、唾液分泌の減少、入れ歯などの問題が出てくる。食べ物を口に運ぶことは難なく出来るのに、それを唇で取り込み、歯で噛みくだき、舌でひとまとめて喉に送り、気管に入らないように弁が閉じて食道へと飲み込む（嚥下）というこの一連の働きが徐々に衰えてくることがある。加齢による機能低下は、本人も周囲の人も気づかないまま、いつの間にか起っているのが困りもの、食事介助の支援は、食べ物を口に運ぶのを手伝うだけでなく、手伝う必要のない人もそれがどうのくに飲み込まれているかを把握しておきたい。メンバーの食べ方を見ていて、

などである。親や周りの大人は子どもの日常生活習慣の自立を歓迎するもので、自分から依存しない子どもを入れる、なかなか飲み込まないまま、次々と食べ物を口につめ込むなどが気になつていて。ひとりで食べている人が突然喉をつまらせ、発見が遅れたりすることはない様に気をつけたい。また加齢がすすむと、食べ物が気管に入つてもあまりむせないまま肺炎の原因になつたりするので、調理の工夫も必要になつてくる。

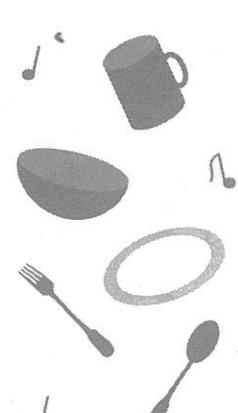
食事の基本は、少量ずつゆっくり噛んで確實に飲み込むことだが、今更自分の食べ方を変更したり、介入されたりすることには抵抗があるだろう。せめて主菜の大きさを一口大にしたり、小さな椀に小分けするとかなりのものなどがある。つくもの（おもちや酢めしなど）、パラパラしてまとまりにくいもの（生野菜など）、うす味のもの、みそ汁やうどんのようになり固いものと汁物が混じっているものなどがある。

グループホームでの調理の際に、細かく切る、温野菜にする、香辛料を加える、とろみをつけてあんかけ風にするなどの一手間をかけると食べやすくなる。

とにかく苦労せずに食事ができることが、食事の時間が楽しくすると考えている。多くので今の食べ方でも大丈夫なのだが、老化はいつの間にか必ずやってくるもの、以下の配慮は誤嚥予防のために文字通り老婆心で伝えておく。

## 「加齢」の問題Ⅱ

パンジー・  
スープバイザー  
中新井 澄子



食事前の舌の体操（舌を前に出したり唇をなめ

# 関わりの手がかり から学んだこと

「中新井先生と言えば、いつもIさんのそばにいた。作業に関わることが難しいと思つていたIさんが、中新井さんが来ると近づいて、二人で楽しそうに作業をしたり、音楽を聞いたり。とてもうらやましかった。そんな関係を自分も作りたいと思つた。」

—Nさんの激しい言葉を  
行動に戸惑い、右往左往して  
いた時、中新井さんから、  
Nさんが本当に求めている  
のは『心の居場所』だとア  
ドバイスをもらつた。表面  
的なことだけにとらわれず、  
Nさんと向き合うことが出  
来た。」

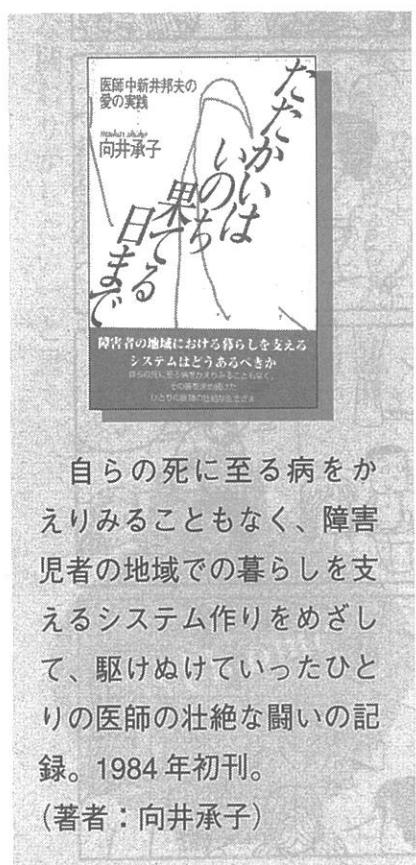
返すことが出来た。関わりの手がかりをさぐっていたのだから、当事者にとつても職員にとつても、しんどい場面が多いのだが、中新井先生の、的確で、とても温かい言葉からは障害を持つ人たちに対する敬意と、包み込むような優しさが溢れている。そして、それは時には家族や私たち職員にも向けられていた。（とんでもなく厳しい一言もあつたが……）週に1回の当事者との関わりやミーティングの中で、私たちは多くのことを学んだ。10数年間をふり返って、印象深いことを何

「みんなで一つの机を囲んで、わいわい作業をする」のがいいと思つていた10数年前自閉症の人たちにはとつてもつらい環境よ、と外的刺激の影響の大きさや、構造化の重要さを教えて頂いた。今では「まず過ごしやすい環境作り」が、ごく当たり前のこととして考えられる

# 中新井ドクター との出会い

東大阪市社会福祉事業団職員  
**小松陽一**

横に向けることで寝返りを打ち、頬を支えることで膝立ちに、立位へと連動するようになりますよ、この子は」といったドクターの強い言葉が今も鮮明によみがえつて聞こえます。



を私だけが一人占めするのももつたらないので「自閉症児との接し方」（ローナウイング著）を出版したルガール社に「二分脊椎の子との接し方」を出版するとの依頼して、中新井ドクターは依頼して、中新井ドクターに書いて頂くことにしました。残念なことにその執筆中に他界しました。そこで中新井ドクターの短いと願い、大学時代の恩師久保紘章先生（「自閉症児との接し方」訳者）を通じて向井承子さんを紹介して頂きました。

ですが、25年経た今、天国からどの様なコメントをされるでしょうか…。かなわぬことですがドクターの声を聞いてみたいものです。

中新井ドクター没後25年、4半世紀を経て23年前に出版された「たたかいはいのち果てる日まで」がエンパワメント研究所から復刊し再びよみがえりました。それに併せて復刊記念パーティーを企画しました。親戚、地域の方、当事者、親、福祉関係者、行政関係等、色々な方に参加していただき盛況でした。中新井ドクターが、集まつた人の心に残したもの大きさを改めて実感した次第です。法律が変わり福祉は今、大きな転換期にあります。

そんな時にこの本が復刊されたことの必然性を思います。ドクターの社会的に弱い立場に置かれた人への思いを、こころを今一度大切にしたいと痛感したもののです。

自らの死に至る病をかえりみることもなく、障害児者の地域での暮らしを支えるシステム作りをめざして、駆けぬけていったひとりの医師の壮絶な闘いの記録

ですが、25年経た今、天国からどの様なコメントをされるでしょうか…。かなわぬことですがドクターの声を聞いてみたいのです。

中新井ドクター没後25年、4半世紀を経て23年前に出版された「たたかいはいのち果てる日まで」がエンパワメント研究所から復刊し再びよみがえりました。それに併せて復刊記念パーティを企画しました。親戚、地域の方、当事者、親・福祉関係者、行政関係等、色んな方に参加していただき盛況でした。中新井ドクターが、集まつた人の心に残したもの大きさを改めて実感した次第です。法律が変わり福祉は今、大きな転換期にあります。

そんな時にこの本が復刊されたことの必然性を思います。ドクターの社会的に弱い立場に置かれた人への思いを、こころを今一度大切にしたいと痛感したものです。



## たくさんの思い出をありがとう

「パンジー」に通所しながら、自立ホーム青空で暮らしていた村上翼さんが、

自宅に帰宅中の4月14日（土）に発作による窒息で亡くなられました。28歳でした。

村上さんは、ジェットコースターが大好きで、パンジー旅行で同じグループになったときに何回も乗って楽しそうに笑っていたことを思い出します。顔一杯の村上さんの笑顔、食堂でおいしそうにごはんを食べている姿、

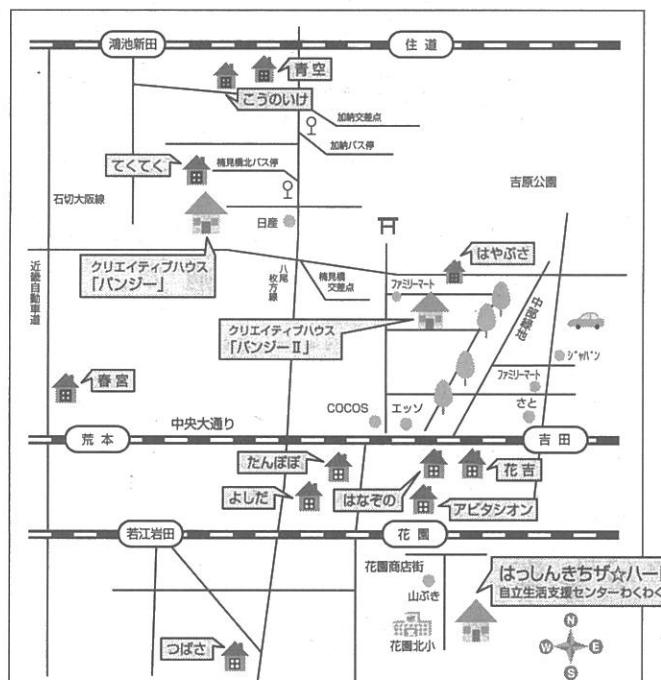
村上さんことは決して忘れません。たくさんの思い出を、ほんとうにありがとうございました。

◆ 村上さんとグループホーム「青空」で（夜の）7時～8時まで、アンパンマン・ドラえもんなどの本を読んだり、ビデオと一緒に見たりしていた。自分の読みたい本がなかったら、部屋から出てこないこともあった。村上さんは（世話人の）中村さんから聞いた。「なんでオレより先にいくんやあ」と思つたし葬式の時に泣いたやろ。今も青空に行ったりしてはいるけど、行ってもいないからさみしい。村上さんの部屋の電気はつけてるねん。消してたらさみしいからな。

（中略）

◆ お昼休みに、ごはんを「たべや」と言ってわたしたり、よこについてあげると、ごはんを食べててくれた。あまりにも突然やからびっくりした。やっぱりさびしい。生きていてほしかった。（湯浅）

◆ 「青空」では村上さん専用のビデオを見ていた。よう変身するやつ、それが好きやねん。村上さんは音楽をきいたり、本を読んだり好きなことをしていた。村上さんはテレビゲームをいっしょにやった。おもしろかった。ぼくがパンジーに来たときには村上さんがいた。村上さんは仲良しでした。いなくなつてさみしい。おつてほしかった。（樋口）



### お問い合わせ

#### ●クリエイティブハウス「パンジー」

東大阪市東鴻池町2丁目4-8

Tel: 072-963-8818 Fax: 072-963-8825

#### ●クリエイティブハウス「パンジーⅡ」

東大阪市中新開2-11-20

Tel: 072-960-3610 Fax: 072-960-3613

#### ●自立生活支援センター「わくわく」

はっしんきち ザ☆ハート

東大阪市花園東町1丁目17-30

Tel: 072-968-1556 Fax: 072-968-1557

#### ●ホームページ <http://soshien.com>

#### ●メール [info-pansy@pansy-net.or.jp](mailto:info-pansy@pansy-net.or.jp)

## パンジーでは、後援会員を募集しています

賛助会員 1口 1ヶ月 500円

本会員 1口 1ヶ月 1,000円

特別会員 1口 1ヶ月 5,000円

郵便振替番号 00950-1-300551

クリエイティブハウス「パンジー」

書き損じハガキ、  
(未使用) 切手を  
送つてください！

ご家庭や会社などで書き損じの  
ハガキ、スタンプを押していない  
切手など眠っていませんか？  
自立生活部門ではこれらを集めて  
活動資金にあてています。  
ご協力お願いします。

## ご協力ありがとうございます

### 〈後援会員〉

庄野正隆、泉原寛康、尾崎文彦

### 〈カンパ・寄付をいただいた方〉

サニー住建有限会社、津田年子、吉原秀高

### 〈書き損じはがきをお送りいただいた方〉

小出喜子 宮田隆志

（敬称を略させていただきます）

## みんなげんき

No.8  
さいわい徹④

### ポカポカと

